

# がんちゃんのIPE通信

IPE (Intellectual Property Education)

## 「演劇仕立てによる知財セミナー」に出演して

岩手大学では現代GP採択プログラムとして、2006年3月2日（木）、「知財」に親しみをもってもらうために、「演劇仕立て」による知財セミナーを開催しました。演劇の内容は、おにぎりにパリッとした海苔をまくアイデアを題材にして、特許出願および特許侵害をわかりやすく説明するものでした。演劇に出演したのは、劇団「かっぱ」に所属する人文社会科学部3年生の大上和彦さんと、農学部2年生の鈴木藍さんです。その2人に、少しだけインタビューをしてみました。

Q. はじめて脚本を見たときはどう思いましたか？

鈴木さん「専門外のこと、何が書いてあるのかさっぱり分かりませんでした。」

大上さん「2年生のときに知財の授業を履修していたので、改めて授業の内容が思い出されて、わかりやすい内容だなと思いました。」

鈴木さん「大上さんは、用語を理解していたんですね。私は、用語もわからなかった、せりふを覚えるにもとても苦労しました。」

Q. 練習はどのくらいしたのですか？

2人とも「脚本を渡されたのが本番の2週間くらい前だったので、ほとんど練習できませんでした。」

Q. それは大変でしたね。演劇を終えてみて、今、どのような感想を持っていますか？

鈴木さん「本番が終わったあとようやく、ああ、そういうことだったんだ、と思いました。今は、知財に興味を持っています。」

大上さん「知財はとっつきにくいと思っていましたが、身近にある問題なのだと思うようになりました。もっと勉強したいです。」



大上さん、鈴木さん、ご協力ありがとうございました。2人の演劇は、2週間しか練習できなかったとはとても思えない、立派な仕上がりでした。観客からは、「私は、知財については、ほぼ、知識がない状態で、この演劇を見たのですが、この演劇を見たことによって、短時間で、特許がどのようなものかということについて、大まかな

イメージをつかむことができたので、非常に役に立ちました。」といった感想が寄せられています。出演した大上さんも、鈴木さんも、そしてまた、2人の演技に魅せられた観客の皆さんも、演劇を通して知財に一層の関心を抱いてくれたようです。これからも、今回のように楽しく、岩手大学内に知財マインドが育成されていくといいですね。

(取材・文：人文社会科学部助教授 宮本ともみ)

## 現代GP活動予定

7月19日

特別講義「知的財産権とは何か？その教育効果は？」

16:30～18:00

(教育学部1号館117室)

8月6日～9日

知財ワークショップ

6日 事前説明会

7日 遠野・葛巻・松尾現地調査

8日 ディスカッション

9日 プレゼンテーション

9月6日～8日、11日、12日

「特許法特講」開講

## 現代GP活動記録

6月3日

研究・講演会「地域づくりと水循環」

(いわて県民情報交流センター アイーナ)

6月4日

岩手大学現代GP主催 環境と知財現地研修会

6月5日

教員のための知的財産講演会「学問と商いのちがいは？」

(附属図書館2階 生涯学習・多目的学習室)

講師：内藤義三 弁護士

岩手大学知的財産教育実行委員会

〒020-8550

岩手県盛岡市上田三丁目18番34号

知財教育推進部事務局

電話 019(621)6749

FAX 019(621)6749

Email: chizai@iwate-u.ac.jp

ホームページもご覧ください。  
<http://chizai.iwate-u.ac.jp>

岩手の“大地”と“人”とともに

相手に愛があればあるほど(?) 名前を付けるのは難しい。とりあえず私の頭の中には、「なんとかI(あい)」というイメージができてつきました。でも「Class Assistant I」だとCAIだし、「Assistant I」うーん。さらに、「Class Assistant」では、システムの機能とずれてしまうのではないかという指摘もあり、私のアイデアは却下。ただ、他のスタッフも岩手のI(あい)を生かすことを考えていたようです。

このように、スタッフそれぞれの思惑とアイデアとすったもんだのあげく考え出されたのが、「I Assistant」(アイ・アシスタント)という名前です。I(あい)には、Iwate、Internet、Interactive、Intelligentなどの複数の意味を持たせようと。だからn乗なんだと。Iモード※<sub>1</sub>やiPod※<sub>2</sub>との類似はちと気になるけど、大文字のIだし、n乗だし。ま、いいよね。よし、これで決まり！

ただし、この時には「商標登録をしよう」なんて考えてなかったのが、あとで少しばかり修正が必要になるのです。(続)

※<sub>1</sub> iモードは株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標です。

※<sub>2</sub> iPodはアップル コンピューター インコーポレイテッドの登録商標です。

(文：大学教育総合センター講師 江本理恵)

## 特別講義

# 知的財産権とは何か？その教育効果は？

岩手大学は全学で知的財産権教育に取り組むことになっており、全学部が知的財産に関する授業を開講することになっています。今年度から、共通教育に「知的財産入門」が開講されました。

教育学部では2007年度に「生徒に知的財産を教育できる教員」を養成するための科目を開講することになっています。

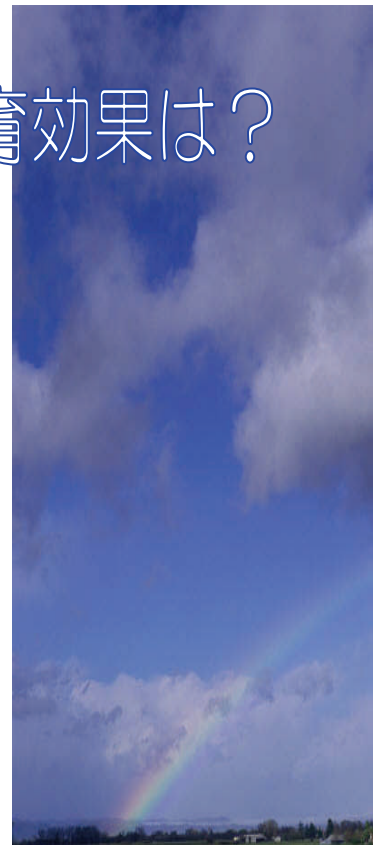
そこで、授業を開講するに当たって、「知的財産および知的財産権とは何か」、さらに、「知的財産権教育による教育効果」について、「知的財産入門」を担当している富沢弁理士による特別講義を下記日程で開講することになりました。

学生、教職員の参加をお待ちしております。

講師：富沢 知成 弁理士 (本学「知的財産入門」担当)

日時：7月19日(水) 16:30~18:00

場所：教育学部 1号館 117室



## 原稿募集

現代GP知的財産教育実行委員会では、皆様からの原稿を募集しております。原稿は、知的財産教育にかかわる内容であれば、どのようなテーマでも結構です。また、短いものでも、長いものでも(この場合は分割掲載します)、あるいは、シリーズものでも構いません。皆様からのご寄稿をお待ちしております。

\*原稿は、メールにて、chizai@iwate-u.ac.jp 宛にお送りください。

\*メール送信のタイトルは、「知財通信」としてください。

\*ご寄稿に際しては、題名・所属・氏名を明記してください。

\*原稿掲載の際、書式を整えるために変更を加える場合があることを、あらかじめご承知おきください。

\*原稿の締切は、毎月20日です。よろしくお願いいたします。